交流がさらに深まっています

仙台駅から徒歩１５分の場所に事務所を移転以降、数多くのみちのく生、みちのく生ＯＢ・ＯＧ、サポーターの皆さまにお立ち寄りいただいています。









第６期生の集い

昨年１０月から「みちのく未来基金 第６期生の集い」の準備を進めています。本イベントに、ご支援いただいている皆様をお招きするために、準備の段階から「みちのく生」が主体となって手伝いをしてくれています。３月１９日、皆さまとお会いできることを楽しみにしています。



基金の支援活動も6年目を迎え、今春また約100名の6期生がそれぞれの夢に向かって進学を果たします。昨年事務所を移転し、多くのみちのく生が立ち寄ってくれ、より交流の場が広がってまいりましたので、サポーターの皆さまも是非お越しください。

みちのく未来基金 代表理事　長沼　孝義

第5期（2015年10月～2016年9月）決算報告

前期繰越額	1,266,708,156
当期寄附金総額	579,632,365
受取利息	168,266
収入合計	1,846,508,787
奨学金給付費用	319,932,025
奨学生交流費用	10,584,321
運営管理費用	32,847,987
費用支出合計	363,364,333
収支差額	1,483,144,454
次期繰越額	1,483,144,454

単位：円

基金設立以来、総額２７億円を超えるご支援をいただき、５年間で計５３０名の進学を支援してまいりました。
第６期においては設立以来最大となる約３５０名の在籍者に対し、年間３．６億円の奨学金を給付する予定です。詳細な財務報告は基金のホームページをご覧ください。
厚労省発表の震災遺児・孤児の情報や、これまでの進学実績等を踏まえ、約２５年間で予定している奨学金の支援者数は約１，３００名、総額でこれまでの試算を上回る約４６億円になることが見込まれます。
引き続き皆さまからのご支援をよろしくお願い申しあげます。

皆様からのご寄附は、すべて震災遺児の学費として使わせていただいています。

※奨学生交流費用と運営管理費用についてはスタッフ派遣企業４社の寄附金で賄っております。

■ご寄附方法　「銀行振込」「クレジットカードによる引き落とし」「現金書留」のいずれかをお選びいただけます。みちのく未来基金へのご寄附は寄附金控除の対象となります。

七十七銀行　店舗コード：本店 100　普通預金　口座番号 7951345

三菱東京 UFJ 銀行　店舗コード：仙台支店 314　普通預金　口座番号 0271354

ゆうちょ銀行
- ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行へのお振込　記号 18150　番号 27549411
- 他銀行からゆうちょ銀行へのお振込　店名　八一八　店番 818　普通預金　口座番号 2754941

共通　口座名義　公益財団法人　みちのく未来基金
口座カナ名義　ザイ）ミチノクミライキキン

＊上記のいずれかの口座にお振込みください。（お振込みには手数料がかかります）＊受領証発行ご希望の場合は、お電話・FAX もしくは E-mail にて送付先をご連絡ください。

クレジットカードによるご寄附の場合　ホームページアドレスから入り、クレジット決済画面にてお申込みください。　みちのく未来基金　検索

現金書留によるご寄附の場合　郵便局から、当基金宛てに直接現金書留にてご郵送ください。

銀行口座引き落としによるご寄附の場合　口座がある金融機関にお問い合わせください。

≪支援企業・団体≫　5年以上継続で累計５百万円以上もしくは単年で１千万円以上のご寄附をいただいている企業・団体

（株）アール・アイ・エー / （株）アイ・エム・コーポレーション / 旭精工（株）/（株）足立音衛門 / アトム（株）/（株）アンズコーポレーション /（株）一如社 / 岩井機械工業（株）
岩瀬コスファ（株）/ エムスリー（株）/（株）大木 /（株）O２（オーツー）/ 化成工業（株）/（株）カナエ / キヤノンマーケティングジャパン（株）/（株）協和 /（株）国元商会
コクヨ東北販売（株）/ 小菅（株）/ 三省製薬（株）/ 山陽技研（株）/ 三和工業（株）/（株）CDG / ＣＫＤ（株）/（株）ジェーシービー / スターバックス コーヒー ジャパン（株）/ 住友不動産（株）
（株）世界思想社教学社 / ソネット（株）/ 大地みらい信用金庫 /（株）宅都ホールディングス /（株）タマディック /（株）土金 /（株）ツルハグループドラッグ＆ファーマシー西日本
電鉄通商（株）/ 東洋ビューティ（株）/（株）東和コーポレーション /（一財）戸沢暢美財団 /（株）トレンディ / 日進工具（株）/ 日本澱粉工業（株）/ 日本臨床口腔外科医会
熱研プラント工業（株）/（株）ノーリツ /（株）ハウスメイトパートナーズ /（株）ピー・アンド・イー・ディレクションズ /（株）ビューティーネイラー /（株）ファミリーマート
（株）フィールコーポレーション / フクダ電子（株）/（株）不二興産 / 不二製油グループ本社（株）/ 富士ゼロックス（株）/ BLEA / 北陸朝日放送（株）/（株）ホスピタリティエージェント
（株）北海道新聞社 /（株）丸山珈琲 / 三菱自動車 STEP 募金 / 宮川興業（株）/ 未来航路（株）/（株）ヤオコー /（株）薬王堂 / 八千代電設工業（株）/ ユニー（株）/ ユニ・チャーム（株）
ライトハウステクノロジー・アンド・コンサルティング（株）/（株）Reach for the stars/（株）ワイ イー エス / 医療法人社団 和幸会

≪後援企業・団体≫
五十嵐 ICT プロモーション / 岩手日報社 / 河北新報社 / 鈴木友隆公認会計士事務所 / 福島民報社 / 公立学校法人宮城大学　（五十音順）

≪スタッフ派遣企業≫
ロート製薬（株）/ カルビー（株）/ カゴメ（株）/ エバラ食品工業（株）

ご協力いただいている全ての皆様に感謝いたします。

Copyright(c) 2011 公益財団法人みちのく未来基金 All Rights Reserved.

みちのく未来通信

2017年1月
第15号

公益財団法人 みちのく未来基金
〒980-0022
宮城県仙台市青葉区五橋２丁目４番１号
エクセルジオ五橋５F
電話番号 022 (724) 7645　FAX 番号 022 (724) 7646
E-mail　info@michinoku-mirai.org
HP　http://michinoku-mirai.org/

年に一度の約束

盛岡・東京・仙台で年次面談を実施しました

みちのく未来基金では、年に一度みちのく生と基金スタッフが直接会い、面談することを約束としています。
３会場で計１６日間、３２５名と面談を実施しました。
夢への第一歩を踏み出したこと、頑張った実習体験、進路についての意気込みなど、様々なみちのく生の声を聴くことができました。
今回もみちのく生ＯＢ・ＯＧ含め、多くのみちのく生がボランティアスタッフとして活躍してくれました。

交流













盛岡会場



東京会場



仙台会場



面談













みちのく生の今 ～年次面談より～

面談で聴いた、みちのく生の「今」をご紹介します。



1期生男子
T.Iさん
（岩手県・大学）

１期生として専門学校に進学し、その後大学に編入し、希望した就職先に進みます。この５年間自分なりに精一杯頑張りました。
みちのく生の後輩にも一生懸命やれば必ず結果が出ると伝えたいです。



３期生男子
Y.Yさん
（岩手県・大学）

工学部で応用化学を専攻しています。
難しい実験や厚いレポートが課され大変ですが、充実した毎日を送っています。大学院進学を視野に、経験の幅を広げていきます。



４期生女子
R.Yさん
（宮城県・大学）

岩手へ進学して２年たち、一人暮らしにも慣れました。
薬学部で薬剤師を目標に学んでいます。
陸上の部活では競技とともに、大会開催に向けて事務局も務める予定です。



４期生男子
T.Mさん
（鳥取県・大学）

両親が出会った大学に進学しました。占術研究会サークルに入り、学園祭ではタロットカード占いを披露することができました。卒業したら地元に戻り、公務員として働きたいと思っています。



３期生女子
E.Kさん
（福島県・大学）

バイオサイエンス学科で、動物を専攻することになりました。
今後は郷里の福島で、農業に関する仕事に就きたいと思っています。来年は学芸員の実習もあり、今から楽しみです。



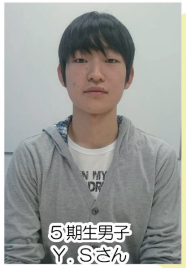
４期生女子
M.Sさん
（岩手県・専門学校）

理美容甲子園で東北大会１位になり、富山での全国大会も優勝を目標に頑張っています。
学生生活の中で専門が一番忙しくて大変だけれど、打ち込むことができて充実していました。就職も地元の目指していた企業に決まったので、これからも頑張ります！
※面談後、全国大会で優勝しました！



２期生男子
Y.Kさん
（宮城県・大学）

大学では機械知能工学を学び、来年は大学院へ進みます。部活は弓道部に入り、心身ともに鍛えています。
これからはもっと教養を身につけるために、色々な経験をし勉強したいと思います。



５期生男子
Y.Sさん
（宮城県・大学）

大学ではバスケ部に入り、週３回活動しています。
練習試合や大会で忙しいですが、好きなバスケができて楽しいです。
将来は製薬会社で、新薬の開発に携わりたいと考えています。勉強と部活で大変ですが、頑張っています。



３期生女子
Y.Sさん
（宮城県・専門学校）

理学療法士を目指して学校での勉強に励みつつ、土日は車椅子バスケットボールチームのマネージャーとして、スポーツ界の生の現場で学んだことを生かす、充実した毎日です！



５期生女子
M.Hさん
（福島県・専門学校）

４月から特別養護老人ホームに就職します。これから国家試験はありますが、４年間学びたいと思うことを勉強し、たくさんの友達ができたので楽しい毎日を送ることができました。



２期生女子
C.Mさん
（岩手県・大学）

客室乗務員になりたいと思い進学しましたが、勉強や研修を通じて、他の仕事にも興味を持つようになりました。学校で推奨している留学も考え、更に語学の勉強も頑張りたいと思います。



２期生男子
H.Sさん
（岩手県・大学）

高校時代は陸上部で鍛えた脚力を、大学ではサイクリング部で活かしています。
１日に１００ｋｍ以上走破し、赤城山や乗鞍岳に登ることもあります。幼少の頃から憧れていた鉄道関係に入社が決まり、夢の一歩をつかんで、今、期待に溢れています。



３期生女子
M.Yさん
（茨城県・大学）

教育研究同好会、ミュージカル研究同好会に所属し、忙しい日々ですが、毎日が充実しています。
今は教員になるための勉強をしていますが、将来どのような道に進むべきか、自分に合っているのかを考えていきたいと思います。





５期生男子
K.Sさん
（宮城県・大学）

高２の夏、私は介護の仕事をしたいと考えましたが、大工さんの話を聞く機会があり、建築も介護に関わる事を知りました。祖父と同じ道を歩む私ですが、人が幸せになれる家を建てたいと思います。



５期生男子
H.Kさん
（埼玉県・専門学校）

今、大学で学びながら、カヌー競技で東京オリンピック出場を目指しています。リオデジャネイロオリンピックで日本人が初めてメダルを取りましたが、とてもいい刺激になりました。毎日勉強と練習はきついですが、充実した日々を過ごしています。

～サポーター紹介～

代表取締役 会長

八千代電設工業株式会社 岩橋 貞雄 様



“きっかけ”

2011年の震災直後から、社内でも義援金・救援物資を募り被災地への支援活動を行っておりましたが、同年秋ごろ、ロート製薬株式会社様よりお声をかけて頂いたのがきっかけとなりました。短期的な寄附で はなく、遺児たちへの中長期的支援に焦点をあてたみちのく未来基金に共感し支援を決めました。

“みちのく生へのメッセージ”



みちのく未来基金の活動期間である２５年という歳月は非常に長く、私をはじめ多くの現在の経営陣は一線を退いていると思われます。
しかし、弊社は社是でもある「誠実」と共に、他人を思いやり、人と人とのご縁を大切にするという精神を創業者より７０年引き継いできました。何かを続けるということは非常に困難なことですが、これからの時代を担う社員にもその想いを引き継ぎ、基金への支援を続けていきたいと思います。
みちのく生の皆さんも他人を思いやり、人とのご縁を大切にしてぜひがんばってほしいと祈っています。一緒にがんばりましょう。